要によって

周州の

師くで

一側

題目の目は

今やソロー 湖在南太平洋ソロモン群部を中心とし趣烈極ま

天皇、皇后兩陛下

鳥取縣〜御救恤金下賜

系金一封を同戦へ下場あらせら

席く御野恋あらせられるとぼる

十六日御牧恤金として御内

濠と相對す共榮圏

モン群岛に集中されてゐる心がある。これと同時 にわれくは西南太平洋方面の状況についても認 置なる注意を掃はなければならないのである、

被最大の機監案別とがアラフラ海、チモール海

性能伏によるイタリヤの諸間数 期せるが如き部果を果して指來

数出するといふ歴史的實際の成 橋際の大塚長が、飛場なる山岩

触域感の益々牢固として不扱な 國政府は途早く登明を避し、 循烈に非難され、これに対し符 るパドリオ政府に対しては、富 脱して敵に亞獨降伏を申出でを で表にその反逆的裏切り行**う**さ

イドリオ政府の米英への無路

說社

樞軸陣營强化への道標

我在するにも振られ、元礼を無

(東京南西) 現き通りでは鳥気 脚下いなる間次に際しゅらに小 脚ではな間差別、被窓状況を帆

の被害動からざる 題き聞召され

に気報をもつて協議した。

変せしめられたが 天皇、皇后

戦すら現出するに至り、悪にヒ

ある。

帝國の斯る檀墨は、イタリヤ

るなど異全の指数を消じたので

も不識類の共同曖昧著行につきを終つたのである。かくて深國を終ったのである。かくて深國

とはいく、大なる反称といなね

最直の窓間からではない。楽し 数がるものであるが故に持つ身

がある、見よバルカンその他の

てムツフリーニ統領は十五日五

せるイタリヤの諸国際が、晏口 諸地域に於て、ドイツ版に投験 現在戦闘はプロモン縦島を中心にして展開され

先の三國際約の処力及び巡行

かくて凝ねる指導者によって消

ストイタリヤ 再建の宣言 であ 興卓国を張した。それはファシ ケ妖より成るファシスト戦の英

リバドリオ限្の政権の否認及び

液なる再選の機運などイタリヤ 勤を誓ってある質問、既に所在 同意にドイツへの協力、米英都

に於ける議情勢はムツンリーニ

ドイツの電腦的魔器の成功に呼 國的行為によりイタリヤは一時

感して、米瓜に歴伏したバドリ は果けて混乱の坩堝と化したが したが否か。パドリオ政府の質

日慶ぼ三國間には、昭和十五

線の武道を解除し強船の抑留を

むしろ當然のことであり、東語 的数國として取扱へる時に於て 対し、帝國政府がベドリオ政

のであるが、この協会べきが下 すべき年国たる決意を表明した ゆる手段を整して最後の勝利を

送し、その別念はあくまで削み 後出されるに塗って、イタリヤ るが、果然ムツフリーニ液酸の むより途なきかに見えたのであ く過過と暗黑の一路を満らと無 続を拡土に奏ねをイタリヤは危

の途ながらこくに更生の曙光を

るらのありドイツと共にあくま

るるではないか。 統領の下銃に明朝の度を加へて

で彼はん田盛なる家力に優心で

要するに、今回のイタリヤ政

らのに外ならぬ。われらなムツ この無係仕降伏歴業を意味する

重ねするまで、今天戦争を選出 共同監明し、原図が相撲にあら

て日郷の福融関係が一層の鞏固

心於ける盟邦諸國家た、その坦

益は悉くこれを接收し、

楽出し、高國政府の協力によう

の道外里が、相次で変に

島群ソモロソ

節泪、小衆與相、内監四長官並び 田海相、鼠総相、寺院丞相、人田

四機能隆人八月二日

月廿七日 九楼來職了一碗整座 機來聽、浙出級整路人八月廿六

へてゐる、從つてアル諸陽、ケイ諸島、タニンパ

戦略的戦場であり、これに對していてゐるのである、すなはち 南太平洋 洋は 政治的經濟的な 戰場 共楽圏の經濟原館を狙ってゐるのである。パリア 今や本格的の反攻

恒晋へ及び叛亡分の政府決議を

ういては本年三月制定、

健康の

本道は健茵

から

朝鮮優北 ミツワ浦頂島・番瀬品都東 京 〇 ミツワ石藤本統満品都

温瀬は米地面約二億五千四井

藻

齒用

七百萬爾(指着人邦首爾特

前及び延慢については今後

かなるので あるが、

[新] [第二章] [新] (新

ち邦政のに振音へぬらので

わが範疇を浴びたプロツクス・クリーク、バテ 心・一回を激へ同方面で路影感した酸級の窓は八十

ゲリラ的蠢動開始

の
を本年
二月以後となるや、
西南太平洋方面と ある、勿論この傲慢の来離は極めて小規則 おいて多少勢力を回復しなどめた頃、澎洲におい

であって、現在やれくかこの方面において

きことは敵機の來襲

のである 関れかへ姿を現はしゲリラ的な動をつどけてある

あることのこうである、このことは一歌がこの

ル循陽、ケイ諸島、タニンバル諸島、チモト 附近に限られてゐたので、すなはも影響の防禦 条曜に大橋 原表演別と指摘してある

邁進!勝利の太道

本洋方面を動しても数の皮吹なっぷに炭塔を脆烈 伏によってイタリヤ艦隊の一部は反極。中側に走っ り、奥江九月九日のイタリヤ・ 米英のわれて数する手が傍ばを呼さざるものがあ 表る八月节四日終了したケペウク度域の落混成

って勝利の大道を選進さればなっないのである 化するであらうことは常識でもつて、われく南 軍總司令決定國家保安義勇 日政府会をもつて次の通り 同盟」ローマ次第二ム統帥は七

英本土空襲

進 二〇〇第八

し、同生共死、大東即戦争記 「遠口十八日间盟」版の度重な 極極的協力を示しつくある、 家は帰軍職職の布職を過剰に信 (武闘網方五十五キロ) し適ひ被解附近で14三歳を 潋飛行士逮捕 道語したが、中一機は の積極的協力 食慾 増 進

た に引動き取り増殖の見能方策に開 と発言で人務局受など出席、前曹 し頭々感成を認び周四島過ぎ政府

六百の敵を撃退 來襲機六十を擊墜 百四十機以上を邀撃

、ブインの紫海航部際は九月で四日来戦きる敵飛行機延二百四十機以上を激撃し 地上砲火と相俟ち其 **う有力なる 敵航空兵力の破碎、増援の阻止、補給の妨害などに連日活躍中なり、の画象単なツバンスラ語の中画源の地容いて利力なる 密託と認知を変く定復式対象を明るるこ実に所在登録部院部院法地に認識の蹂躙と相** 、アルンデル圏の後屋産町特別家は九月二目的六白の敵を潰走せしめ選乗死體九十五、紫監察多数を緊張

なものであり、わが海棠静はこれ 大空中殿を空へ祇隔機五十三機 【南太平洋00基地十六日同盟】

続を白つて光路でる時よりも着大 七日同心に対し百六十七楼の大綱

敵船艇を隨所に撃破

またではUM単大日同盟 わか変は 十二日夜ワナワナ島南方で魚番艇していてはUM単大日同盟 わか変数 十二日夜ワナワナ島南方で魚番艇 ララベラ電ビロアの欧部上選出三ケ所を認識した海電なさらに同復ピロア神で烈電低三要を議見し官 日夜中型輸送船を殺見するや直ちにこれを撃破しを敷撃後、士昌を付けれていれを撃退した。お湯瀬はアッカへがは襲撃さずラク島沖合で十三 ムンダ方面敵地上陣地および楊陸施設を强襲これを爆碎しき、また同 ムンダを猛爆 「南本年のの基準大自同盟」の業務施業

個一個、単上配面のいづれる。由土東南岸デロス線を襲び級最高機器の電抗を禁忌し、

〜 浜連襲、八機を屠る

| 「関本学師の新聞とと類上のた敵機戦闘機十機と交戦し、その五機を撃墜し| | 極楽学師の新聞と類上のた敵機戦闘機十機と交戦し、その五機を撃墜し 「大阪が地上敵族闘を爆撃し二ケ所を炎上をしめた。やぎあ寒闘烈。 「大阪が地上の赤河がある。」 十機を撃墜った 時コンソリデーテッドB4線壁機、ロウキード 「簡太平洋〇〇基地十五日同盟」十五日午前九

25 劇場機と東四日殿雕響合計十一を撃墜わが方の指標指となし五次にわたりブーゲンビル時にB一が、地十一他、火はその一人機 | 十五日夜間から十六日掃層にかけ | 三一機の敵機が來襲、 が地上砲火はその二機

わが陸軍航空部隊

航空部隊の捕締するところとなり、わが方に動力

機が来越し來ってゐるとい

ト・ダーウインはしばくわる

二機を撃墜

ブーゲンビル

てゐる、しかしながらこの微層も要するに大魚部 学についいてゐるのである、

てもゾロモン解島をめぐる液圏はそのまく西南大 ル語島、ケイ諸島、タニンパル諸島ならびにテモー に相当してゐるわが第一般悲地はアラフラ龍のア める南方共衆國にとつて非常に軍大な事業といは 主戦場、何處なりや

覺悟せよ、反攻と謀略

敵焦躁狙ふ、わが共榮圏來襲

西南太平洋の戦況に就て

放田代中佐 送佐

ル臨であって、アル諸島、ケイ路島の

次第に經濟的要衝 らびにわが基地信義をむしろその主目的としてあ

酸々わが南方占領地域援風に出て來たことを示す つあることを示すものであると同時に、一方数が 司日 法滿

方共衆國内へ伸びて來たのである、それは一方に する空襲はプロレス海、スンダ海を越えてわが南 び、さらに八月に至るや敵の西隋太平年方面に動 おいては欧米英が東南太平洋最級農翁に腹降しつ となり七月一ケ月の來巡機数は二百六十三機に及 のである、これに引渡いて整機は入月十六日、十クベバンに對する最初の空風にして注目すべきも 走したのであるがこれはボルネオならびにパリツ この死襲被機はわが地上他火により食量として

未明教の四波大型運動機七磯がボルネオ東南岸の像を親ふどとが出來るのである、去る八月平四日 ものであって、激の對日反攻に狂飛しつくある有 委員会は司法部主催で十六日午前 【新京十六日同盟】さきに設置さ一十一時司法會議室に於て開催、 ルた日瀬司法連絡委員舎の第一回 連絡委員會開 原湖東軍警課長、武邱波路長官路

描レフィ、最後の勝利に遵進す は一層固さを加へたのである。 んで、ますく心臓への信念を 不退職の決定を置く脱に懸み込 となり、燃え盛る戦勝への撤進 いはゆる喧嘩の関係は純正無難 民事局第二談長、佐藤濱濱地方数 **从大器院長、清原司法省必然深 乳防長、朝鮮**側旱田朝鮮港湾府走 の接換、笠原関東軍金課長、

ると共に、ムツンリーニ統帥を

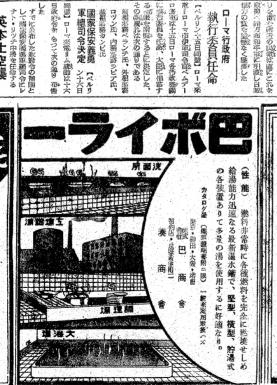
【東京発店】光路用または英國際

司法部次長以下各幹等、日本側照 **商品長年か二名、関東州町、炭鉱**

南岸地方を攻撃、二都市に爆戦 十六日間盟」 ドイツ軍省局 ロンドン攻撃・「ベ

處理進む

色星 薬えは毛 変明書申入天第書皇 会副到る窓の悪店にあり 大田・五郎五十窓 九十窓・一胆六十窓 發質元 好の人はス 東京 藥院







來つてあるが、わが航空部では常にこの液に對し機先を制して瀬日敬義地を接続、凌敬力の曖昧を行びつつある。以下のの基地にあつ 洋治療一帯に厳酷の陸を布くわが際上部隊に対する指袖線破壊を企踊する一方西南太平洋にあるわが航空間空に対し、小暦にも挑散し けふも一日順天だつ。に出る、あんな窓い仕事をよく概 っるとともに新飛行場を各地に新設し、わが占拠地域に耐し ゲリラ的出席を試み、西南太平

をる。もう一週間目で をる。もう一週間目で

する、際は直ちに選定する

る頻繁模が否照を続けてある、依と概を引つ限り上げて眠く、友郎 な部に火を吹いて石く液機のアメ|機三線で飛び込む、下に下りると リカのマークが局側に総論に見え、飛行場の燃える歴で上室へ上室へ

うな教育を受け、町人精神を銃戦」グライダーで潜空間戦をも行ふ

あるので米甲基地には一機も闘っ

米機十未歸還

ウ、山元より最寄鑿辺の出荷領定 ウ、山元より最寄鑿辺の出荷領定

要する牛馬車、トラ

ニ、現在山元に於ける諸貨狀況へ、配車要求計畫

の川の上に出てある。本歴草が配給 になる、本歴草が配給 になる、本歴

の來與を一蹴したことはすでにわっ容より引返すの日むなきに至った。力に不暗消すると融ってをつた。 北千島來襲米機の醜態

たので映員揃って砂油湯に頭を紅

が字に入っ

途につく、〇隊がコンソリデーテ

さが誤ってあるやうな気がする、

ーキニヤの樹海、底切れぬ不無味

機際は一機も迷さじと猛然と破壊 れば、竹田漁早く波の來規を採却し 市年四月十八日本土空地時に一 機、さらに失る八月十二日の北 大島深郷の際も一機がフ藤海内 に前陸して、ともにフ察留局に

る、自ちに飛び上つたが一機叩き

加度る激機は電視として北方に概定、変のでた。ようてわが電線は面も異なっていまないのでは、なってわが電線は面は、変しているでは、なってもが電線は面も異なっている。 にこれを総計したのであるが、中してあるが第一なにより降下しわ「総に京献」は増北、紀南北、昭市を仰てた、よってわが飛線は直ち「突を放落して配飾る大織螺を自居 十六日に前北時より本師第二書師 残る無機は常治として北方に撤退、海地に協議せず上の米昭省局の公、調では現下の解戦を打開するため 関税総除に 機びかかり、時に抗論 国ね くの彫ちなる行動にわが第 喰は世で解除するなど次々に散機 回の容護に帰し十三日のサンフラ 一級將兵は痛く懺跛してゐる、今 ンシスコ放送によれば、まだ十機

になるが固定つてある。機関機に

方ぶりの欧の味、うまい、食後派 〇月〇日 変符で附答、出動なし

めの原領計算制度を送次質施 うる必要に迫られたので我國

> 確定したのである。 する製造工幣原設計算型組が

度の普及指導を行ふため日本

いの製造工物原間計算は一

限時就制燃糖の進度に伴ひ

に吸收されて我國の魔薬に対

出動する、〇〇を渡ると頭のやう

を総始拡張する、敵機はけるも出

附近を猛爆した機関機

と強べてゐるところよりすれば一三日愛表した 薪の 出廻り促進 關係各山林課長會議 に際し来断遺物上機を出した資十

製造の主要都市における前の出め、前後、江原など開係八郎山林殿長り床院は不振を観め、このまく館、左び林窓牌監賞を指案、時に無添すれば多事の需要量像地が変せ、周より、正人師総議 市場は、然道 られる状態にあるので秘督府林政

伴る船員艦型波衛にかんがみ、こ 「東京電話」政府は歌脳の進度に

朝鮮においても原質計算制 均地の推動力によると共に公

に伴ひ國家經濟的な性格に明

て來たもので、一個常以外に って、生帝所要無難を計画 定四格制度下における四格形 に明らかにする一つの計算師 らゆる生酸活動の「松野部」 は江場における生産活動を敷 化するために原質計算制度を 明かにして企業經営を合理 制定したのである、その主眼 大な関心をもつと同時に、生 全層の立場から生産目的に取 換をみたので國家は日本經濟

船員職紹所を解消 事業を厚生省へ移管

一般原業紹介が学と所せて一元的 をもつて公布、町日施行した、す 國民職議指導職員となることへな 歌と劉家が同一である身分的にも て際集論滅を求める場合は一般始れたり往来耐負職器紹介所におい ってゐる、右に開し厚生、感信兩

兩當局

事が、大きないると、生命となった。生命というない。 陸軍少年飛行兵

愈々憧れの空へ

〇少尉自爆す、今日から電分解り

機能機二機が次えつつ自爆するの

のベッドが完実になると思ひなが

しも矢限り数限の中から『おい』

とはなかった際だと駅ひつく戦闘「石融役、宇都宮崎川部行政役、太れて攻闘される、今までこんなこ」に入れる、機能生涯は飛谷陸町船 出動したがけふは敏機から愛見さ、機能、整備、通信の三分科の恩校 OFOR OOに微機來觀の報じ、性懷在や本人の希闍を誓答にして 佐墨中の行動と涵 することを第一部にしてある三校 六ケ月が過ぎると採業生徒である

科の各風被へ入つた初めの一ケ年 優級へそれじ大學する、三分 教育のほかにも中墨四年態度の選一握られることになる、初めのうち 墨、地理恩、計算法を書ふ、又取門へられる、そして簡れの規範格が その一方では操能者として知ら なければならない物理、化展、頻繁

機、偏突機に飛つて大空を閉り 非常に永い一年間だといふが、そ が終ると、ころで初めて少年飛行 心が永く思はせるのださらだ、東 の理由は自分等より一年先に入校 からで、早く飛行機に張りたい一

本を 質地に 数はる同葉指行で、 あの被解な施行機の脳立や、前脳を登道し、一人手をとって掛機 深の数質を施されるが、整備長す

飛行兵の進路

訓練をうけて半年たつと、もう少 三年間で學校を卒業し、登職的 い、提供兵は一見並々しいが『緊 頭膜の良い若でないと嬉えられな

工業学校に委託生徒として入事し 衛兵あつての無威空軍」と言はれ 産に黎明の鐘を描けて今ぞ決戦意識を更に新にして今を示唆するから

概遇すれば少尉候補祭の試験を受

秋田

2個 て、密端すれは高地路後として相一級して、基い加力をつけ高が表現の ない者にとっては一般出世の最初 「世に地類し、二年新フと団是と連 「天むけで、上額原数へ行く党力の、氏是を約半歳のとめると取 総て富地だから関応薬を初時時候を定している代謝に 京原に断知が使から上帝門教主で 田倉してから四年、操権生は三年)い語な能力を出り正月部と関いて明朝部とる立派を滞出になる。一道であるが少年飛行兵を志願し い活は解内各地の兵事部へ東京航

返り、磁戦などをやる特殊飛行を 國過數(應問題) 其六社等一體

増强関策に削減して木船産道に進 【東京電話】一蔵時下海上除発力の 第一船多败進水 工場とも最近郷く軌道に張り夫々 七日 建設、一路建造に努めてゐるが各 であつた 立、九ケ所に大規模木造船工場を

打伸鞭の見透しがついたやうでも「蠍」東九輪、進戦(大分蠍)傍 窓。 関の参力を張すととになって居り「戦」(鹿虎鼠翼)、戦(血魔) (其崎) 海波 山蠍) 海波道 だに軍大政戦をなっことになって 織々竣工が豫定され戦時下船腹機

領航空部隊が十二日の北十島公園

【プエノスアイレス十五日同盟】

員職業部が事態を摩生省、随時職 ならびに國民職署指導所において

無期延期決定

派としてこのほど質問から甘稿回

割増當り籤金組關係の

過般行はれた器増金附定期預金の一 特等废南南旨 に悩み無期延期と決定

脚改、避仙、弓心、 無衛、朱乙、阿吾地 無衛、朱乙、阿吾地 有煙災の増西波跡の

つた石田朝鮮有淡社長は十五日夜花野等北鮮炭田地方へ出張中であ

後部唇形状改造局が別資批消級と 一登立計畫中の海洋役資配はその 至った

であり、事際は早茂原決を消られ 府に返還したので今後の服人を如 朝鮮木材社としては飽くまで別會 一致せず滋延状態にあるが、過酸 くする双見を英明し、これに對し するよりも崩燧木材能の直然を可 として耐兵側度にするを継続上

組合中央金庫は本年十二月をもつ 央倉庫を改称 哲 響

人工コマク

て二十周年を迎へるが、

たにせねばならない、さきに

れば一局部の敵闘の推移や戦なる

あるが之を選へ解つ配矩の果敢な

航祭機により相当執拗なるものが

を眠へて居り一颗の拐踵作戦の進

を脱落して反葡萄頭の前に低伏し

歐洲戰線

する米軍の反攻は特にその大量のの群小の恩々の二、三のものに對

南太平洋戦線

歪 克

皮が如何に困難なものであるかを

け腕つたやうな工合で我北方の際

感され機能のものは選々の標で た敗機が九機のうち五機までも壁

で試え 犠牲を 排はしめ 風間のの反

野頭に近寄るもので、我田の内蔵

も明かなる處で過日千島に來職し なる任務に就いたことを以てして なる任務に就いたことを以てして

能化するに従り欧側の思想数、神 までもない、然るに曖昧が深刻被 の信念を建図にし一路器版組代 情勢を展開するにいたつたが、こ この一番に貼けんとする緊迫せる 即題は異に機構可認、頭の運命を 機相を凝集にし、放戦入れれての

に勝目もふらず感覚すべきはいる

概觀

今最近の設局の助きを見るに

威局の起伏に把はれる事なき猟国

って今後更に米頃が出職して來る

によって小出にして知らしめずひ 着は本国に願きず担係の秘表は例

キスカ部隊が一年有餘に亘つてそ

くこれによって我が北門の譲りはカ脳の懲敗であるがいふまでもな

の進行し來った任務を完全に果し

てもソ威に對する東部取扱からは 充分に持つてゐると見られること

までもないが、同時に戦を膨戦し

たる信念を保持せねばならない。

たが、これによって反って頻道は

(可謂物便郵標三第)

OHOH OWがけふも船関撤退 忽ち二機を

勝る、質問

如定が投稿は猛烈に下手くそ

機P38と衝突する、猛烈に突つか

九〇日 子前〇時〇〇級既行以

切ってその代理工場 にこれなびが、大で 先づ陸国がトツフを では昭和十四年十月

> 原図計類規則に基言、さら つの標準を示すものであって

原題計算協會朝鮮本部を設立し、去る八月十日府民館中職党に於てその総會式を慰行、

施供も同十五年一月 際にはい質価した

即に基いて各関係家第會社は

現事に田村同理事がそれ・

利潤質定の生

意態所内に随き触内各地へ必

に各総類別の原復計算機則が

本部長に無預期兩會頭、常務

原價計算の普及

我が内線作戦磐石

世界最高は最近の至り、太平洋脳地の間には、大平洋脳が大力によく地域には、大平洋脳

大韶を深く勝に刻み、今こそ繭州

が國内にわかることを要慮し係法

ろで米取もその機能越大なること 然の秘表によって明かでめるばか なるものであるかは魔次の我大本 み方に比して敵の機能が如何に大

北太平洋戦線

ろがなくこれはニューギニャで 帯が皆白してある如く全く数を して歴ひ上がらせてあるのであ

不被の無統結論に依すべきはいる

敵の欺謀を紛碎せよ

むきになって無解せねばならなか 路の開拓を目指す反攻や政は本土 容決度の機相は感局の測度につれ 來るに辨ひないのである、特に航 我等なこの際更に更に必勝の信

ねば國民の使勢が同じるのを避け ツツは四日ラジオ放送で一层機関 は本年中に機動形に決較を終ま

ともいひ得るのである。

も充分覚悟してゐなければならな

有煙炭は好調子 勞務者ごはよく語つた 十六日軍務局よりこの管轄金崎

時間の近線に陽ぐ中小勝工顕著の一所となった **廿日業務開始** 小口金貸付

海洋筏會社設立 早急なる解決を要望

代る飛討警急を国金として舞闘末。を所属開催として包备し資本金を代る飛討警急を国金として舞闘末。を所属開催として包备し資本金を が此地に内地林移入代行治によっ一五千萬間に増都して新設足するに

特等一本(服用南西企選出合)を はじめ一等十四本、二季百五十本 預金及び定期金 七月末全鮮金組 院工程資金融通出失補関側限にも

爽凉の

九

* Z222

ななな

総合質が引受けて十月五、六明日

解する病庭的の木に

店十月朋店解銀南京支 である。と斯兵は改貨後間した。

7

姓更年期障害に 日日 スト





上が生生

一、今般弊社定款穩更ノ結果取締役會長及事務取締役ヲ廢止 、昭和拾八年八月廿五日弊社ノ有隣生命保險株式合社合併 ン新二社長制ヲ設ケ下名社長二就任仕候 ノ登記並ニ有隣生命保險株式會社解散ノ登記ヲ完了仕候

一、弊社、從來代表取締役ヲ特定不致候ヒン處稱今下名等會 **計ラ代表致スコト、相成候**

昭和十八年九月十六日

東京都幾町區丸、內瓜丁目拾六番組 明治生命保險株式會社

常務取締役 取締役社長 上山丸 名山 正義英

常形取締役 原 道廣彌

頭種

月 手修ひもしませう 勉强をしませらお 体を鍛へてうんと 傷や怪我はインで

がだっ 嬉しさん

y

かほり

るやうだが、我々 心得かつ信じてゐ

機数を考へると回拐日本以及に朗

全世界に真る職場に分散する

を受けます。ということを一日地的反対に出て来たことを経験「命継でなければならない、我が開れたものでないということを声「自地的反対に出て来たことを経験」の継でなければならない、我が開れたものでないということを声「自地的反対に出て来たことを経験」の継でなければならない、我が開れたものでない。

前線へ送れ飛行機と人員

線柱を出してある は光るものである 誇ってあるが、かうした歌ひはいいはだかりも するといへよう、消える前の最易 土は一様で敷図、五数を倒す力をし、背にデーザで

しかしこのことは、歌が四段生。はば無理な酬ひであって、

いといふのでは決してない、南方すのである、最少の植物で最大の

用し得るものは月一萬台の何期に

のことはまだ後で

かすには「数子」

荒鷺苦勞の種は量

工何既合の航空機それに呼吸す | 鈺手段なる『敷字の魔術』につい

みると大船一戦四となってある

※ る年何十萬の親員

ても少し検討を加へてみよう

月盛一萬台の航空機の中には勿

航空無負養成の数

がた方向ふのである、保護され、 変は態度されるを設とは関うな。 今日底でに拠らくと際次十円検は、 下るまいと捕祭される。使らどの 歌の「歌は「を続ける必要のない」 歌は「記れを 以子明がで あらう しか」回復に致々は、右のやう しか」回復に致々は、右のやう

たる環境がりを認証してゐるので はない、我が方は常に一機で阪の になって死たことを意味するのでこの事質は勿陥何も我が方が蘇映

こる、この事實から高くられるとは、 慰園が出來、しかも顕異もとり事 然

でなければならぬ、かうなつてこ

会軍は文字通り 見に金

ら航空機は『物』であつて

坂井小兒科

航空決戦 に勝てるもので を組んで脱閾の戦へ赴きつつある

今津博士の

素峭しい研究

の反称すべきがは帰州だと願言しの知く必死なのだ、こくに、我々

内地人風徒も半島人風徒も共に続

塊を吹込む。人」にむるからであ

肝腎なことはの窓

所開。佛作つて、瑰入れずである、

数の問題と共に「人」の問題が

塊がある、大空に、酸の間積とし

になった較米の単生出身パイロ あへられねばならない所以である 一立誠な人界存在してゐなければ

で起たずして何の眺があらう、 米にアメリカンスピリットあれば だとは二年六百年間き酸へた大和

敵の四、五機に向ふのが「合理的」

一機よりも三機、西十機、十五機で

機多ければ幽幽路は二倍に上るの

折て我々はいはねばならないーー

田貼から 降した 頭線が所謂と、切た私途は目をいたこの駒と頭を

施にしかおへない 情である、物を取

は、の他自来諸國やン殿にも武器部町の他自来諸國やン殿にも武器部町・

門の少年飛行兵氏名は次の一十前十時空出還の登定でせ 基地から出發の分

のみえて賊にたのもしく感ぜられ 原送者に加らず備礼の財服もすつ 近 00部隊長からの 関いにも 当について別々しくすでに

〇〇基地から出發の

學が記現したがこれを許

「元月野草主語の文層輔氏(20) | は護輔氏は奥の間の歴に描げられしい改善の上空に飛び來る少年 | の説間飛行のよろこびを々と即け

月野鮮生君の父藤輔氏の喜び

百三十三圓八十三錢

集募生外校

窓げた益山府水晶町自四番地ノー 長田秀夫兵長 無言の凱旋

徵兵制施行事業資金

金五百圆份縣以行聯合國 黑龍 八千五百三十二國十四 神木も征く 斧入式執行

◇學則頭祭封入・東京都
◇婚衛日時 開級 同月 早稻田 近日(水)登十月十千日(八)では五時(日)二十五日(月)二十五日(月)二十五日(月)二十五日(月) 正念等を

新制電 ◎ 十月浙 甲半 料修了者加之ト同等以上料修了者加之ト同等以上 二町錦田神京東 校 學 機 電 郎版出

附 雕 病 室 X内科 化線 科



滕萬懸京城支

でも欠失になりますスラ 一倍に強化する 小で落って極がすれば がである。 できて極がすれば ができて極がすれば ができても変する。 服類の戦時體制に ML 可以·研究研究化件理·农大 元语数

歴史した企脈山工物有限會社 に、外送極利の一層に離々し 7条例留籍】朝似古贝英 張切る金剛山工藝 代替祭器の製造へ を問題し、成果自己既かしきとき、意識就き第四回航空日を迎へ、本社はを問題の空に北岸の進に、我が奈郎が開業を終って行くところ、今や完全に取 會場……京城府民館大講堂日 時……九月二十日(月)夜七時

祭勘と提携して左の昭念行事を明他することとなった

の結果、この程本途も見事に代替 では全般権を動員して生産に進身を認道方を同社に命じたので同社 陰波に順召する際、真倫戦の しつゝあるが、京砂道では 講師

海軍00航空隊

向笠 山村海陸

第二回全解制制研鍊大會 所 京城第二飛行場

(別領は各自労働し、認過数は銀行せざる形) ト 時 九月廿六日(日) 雨 参加資格 中蒙堡地方上

建に一位、自作に依る機能なるべき、 こと、私数及び了級の二面目とし、 一名一般和一機会でとす、必ず障礙 提近を附すこと

本十五國十三國、京城附元町四丁 | 海底| 本十五國十三國、京城 | 河流| 本十五國十三國、京城

國防献金

E

祉 報

H

五百四十八風三千鐘

國防献金

城

軍大尉

金

《海軍》 七間十段 · 京城行館

ーメ五八ノナ三號「自合石田常英 「陸軍」三十回 京城府四大門 「陸軍」三十回 京城府四大門

本証寄託献金 **希**糊が於防

ST ST ST

五カンの虫に「粗器類似品に

(終

実 質 組用配 騒 活 に 行 立つ 精後の衰弱 ● 更年期障害 老人性疲勞 ●精 駅 練 器 ● 題 風 響 東京市京橋區京橋一丁目





























で 関語は、声とから本声





や日の丸の过も鮮かな銀版に打張って郷土の 日心の別、空を目指して門出した若人達が、早 少年飛行兵領上部門飛行の快報順にその細土 で訪ふ少年飛行兵の氏名が彼表された、あの ぶ譽の家〉 ※ かしそことは、気間、につ

待ち佗

窓を訪れる点でに位ったのだ、その成長の早 ーなんといふ影響しさであらう。 レ× よくぞ育つて吳れた 開け、なに違った。その湖の家々を助か、大路に この村の、大祭にその一てなみゃを仰ぐのだ

避ける生徒のうも〇〇名が同日太刀流の本後を記

鉄型の戦闘を進めてをり航空機はい からは午前十時項出頭の豫定であるやが上にも時場されて行く、太刀先

れら少年飛行兵の郷土では選早くもの少年達の大空への殿起を捉すがこ

胸ときめかす岩出正男君の母 他一層の協力をなすべく今後は非 品の製作に成功したが、決談下の すべく計場を進めてある、同じ文 は勿言「破家庭の経路へも演出

力洗照行感校在邸中の岩出正

と兄弟二人を空へ探げる印図の母 の決獄を示した「智蔵=陸縦の母

その後正男器の希望週つて飛行恩 岩出千代子さんと正男岩」

感激の姿が目に見える

孤しく母タマさん(べしは不在であ 飛行兵月野鮮生君の父腺輔氏(%) を京城行龍山区製生町に助へば折

町組合事が所に動き、元氣一はい 校本等後以城西鄉南治學校三年終

腐質に目を注ぎながら語る

【釜山質的】大泉 問題等に 強約

物を辿るれば、野野ら脚な温風で 保出することに決定その第 【倭順】添谷地内には約五十本の

る、この中心が嫌いし神話に生なに切って行っても中心に途す

守、長崎県長は協議の結果船が 版に敬り行び御用材としての順 回の

傷痍軍人修養會 中年公

がしたなります。 そして解れこつだり がしくなります。 興さまへ

聯審部を標前京成団大州属州総町、財赤の職長りと昌随に盛やす機蔵 あつてのഒ間である。と野頭して、十大日午後一時半小峰総群は小衆、リオ東側の継郎門線長に討する戦 は過生の切割に得じく思商は國家

須らく神話に生きよ

總督・大和塾を訪れ諄

R

說

大和語にひよっこり姿を現はし一の望ひを遊ぶれば総督の明察まっ

人が生きる上には何か中心が或人の 母物を踏んだところ

深い感覚が森威にこもる、この一

つて同四時過ぎ一同の見窓る中を

田末一氏を招談して二十、 **西東朱統宗國於國江少縣县山正松**

温泉破滅空では東江人能

立及び同図質は例以人陸軍少尉原

【騷州】三人援襲官威北文部では

次いで長崎所長の案内により接近と 表情にもうなづきの色が 見え

美術部を見て應接室に帰った概括

林疾与 ぜん息神 高血壓山 經痛

下戦決で力噌咀

で目指して男子も女子も、

合で既任を負って消化させること が職員の修了式

能容励上を闘るため京城府では去

秋が來たのだ 荷窟なる大氣の中に、温し

ーモンペ姿で荷嚢を

その腕、その顔の小歌色こ には見事そのモンペ姿のか

の登行銃成隊である、十六

| 治氏层側散に着工、資水臓と脈の | を示め各面の丘事事態を被関した| ので京城府では總工数三萬国で今 ナナる――所内の歌歌着を吹みた。 日から別店(おいらの金融機構/安着公益度屋は來月二日から遊院」、ながら工事を意図いよいよ十月二 め京城府では、東部、西部、龍山 金額約二萬国に上るが韓国者の おいらの公益質屋近く開店 所内の貧困者を教ふた

意葉を文字面りに子供本位に挙げ

につれて遊烈な空の決敗の模様と

のやうでしたが大東亜政策の進む 大事な男子の
・・

で破滅な男子が三人を居ますと茶。 な物の不自由を説象するともであって はがの不自由を説象するとも立動して はがの不自由を説象するとも立動した。

の上は只管御奉公を願るばかりで

を出まつだものくやうでした、こ

恩子としてこの 良き年に 巡り台

官した撃せがあり空への備れは一大を出て墜撃を志し最近で尉に任

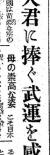
本のます。 あることに変めて 管 かのます。 のます。 それに手供の報酬に顕すに何よ。 のます。 とれに手供の報酬に顕すに何よ。 「整算即即」 の は関より「第次が充くに優談を難 男 で、うなる。」ことが最新決必要のや れ

そのかはり若し高一間溺つた写がと皆てることに留談しました

あり宗した場合な難しく責任を同















難決である威徳子四百萬回、 じめ府幹部臨席、修了生卅三名参 いはくない

十五日午後四時から府會議室で同識性を催し、多大の成果をあげ、

開く自轉車演錬會 周年を記念して京城府では

ら際防寒が東大門の政技、常年戦」廿三日午後五時まで所は急災害済の原政を入門の政技、常年戦。廿三日午後五時まで所は急災害済 峻峯に挑む登行練成 銃後錬成の秋です 係宛に各頭機で収額めて申込めば **流技、公開演技などで、参加者は** | 歌車演奏者を行ふ、この日火花を

頭の曖昧に捌む、絡を遡りって朝鬱を罰いて追載、北 町に集合、国際的織成をと め『國防競技大会』を開くことに 補属役所ではやがて否さる。 製国の若き産業版士を擁する永登 若人の國防競技會

健康者は牛乳を遠慮

これをとりい

の意志と関力を繰り載ると

◇……かつての敬敬的領

岩根を響ら飲路に軍國乙女

在以下係貴を助員、管内の三枚 水登浦署が横流れに注意 見等に振り向けねばならぬのを果 おどろいた。これは猪眼がをじへ

郷がなされることになった、 設別対名は正然な手机を踏んで 國語講習會 多數參加を希望 そのスイツテは、部屋の電景の た。加太郎は起きあがって、湫魚 イツチを入れてみると、「鼠風機の

ある数のことをうつかり示れてゐ ないことに恐怖を感じたのであつ

た。マラリヤの歯を持つてとんで

際発育の金製売

山本產業經會社

情家を求む

として限ふ行民の利値を断ること

この最困機はいやにしつかに廻 ル太郎は呼び大の学になって、

求工場·事務室

变 仔

劇

本ニュース 「RO STE YOK G M F K Y IR K 南へ飛

岩

電光二五四七番

ルーユース 学年通信兵 日

場劇『日京

記

公

水道、瓦町

粉を検問する事となり、先づ頻原
て十二日午後來獎、各邑面民事々 呂に本々務を十三日午前入時より

に進み、第二回路習頭を十八日か

滑密を開き多大の成果を駆けたの水登前 脚保能ではさきに 図語器

でもよく多数申込むやう希望して

京部質田中佐は向井准尉を常同し

事務檢閱【歲原】京城吳

とめた。蹴風機が廻ってゐると、 関風機は大きい羽根をつけてる 上つて、厳風哉を

宣文を選手が紅水海町八八野米 | 1000円の一大一元 松 原

| 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 10

治明 EV.

BU-NHEW ZARRE 協版出送放本日 高麗斯和工作所 高麗斯斯和工作所 高麗斯斯和工作所

タイピスト採用 2000年 1000年 100 東京商業興業所一世員採用

引撃 の御相談は 上半日 (10元) の御相談は 大日 (10元) 大日 (10元) 大日 (10元) (10元)

大東田産業 「別次に関する」と、「大東田産業」の「別のでは、」」では、「別のでは、」」では、「別のでは、「別のでは、「別のでは、「別のでは、」」では、「別のでは、「別のでは、」」では、「別のでは、「別のでは、」では、「別のでは、」では、「別のでは、」では、「別のでは、」では、「別のでは、」では、「別のでは、」では、「別のでは、「別のでは、」では、「別のでは、」では、「別のでは、」では、「別のでは、」では、「別のでは、」では、「別のでは、」では、「別のでは、」では、「別のでは、「別のでは、」では、「別のでは、」では、「別のでは、」では、「別のでは、「別のでは、」では、「別のでは、「別のでは、」では、「別のでは、」では、「別のでは、」では、「別のでは、」では、「別のでは、「別のでは、」では、「別のでは、」では、「別のでは、」では、「のでは、」では、」では、「のでは、」では、「のでは、」では、「のでは、」では、」では、「のでは、」では、」では、「では、」

























ぎ洗ひ場が

神宮参道に鳥居

前極なので

人格者を塞び且つ全被

學童の献金

江原道南部、大門署へ客託献金した

つて朝鮮神宮裴蓉道入口に爲居を

中區戶籍長務課—演繁一▲郵路阿蘇鳴▲中央市場—金光邦夫▲

て、十六日本社に客託した

百圓を献金にで

た故山本元帥の遺家族殷間金とし 側を、南沢の空を紅に染めて歌つ 用は熱圧選杯、動勢作業で得た世

京城府聯盟が奉納運動に起つ

使用気が打 秋口になると思いる人な際がある。 「は ひ出したやうに ひろんな際がある。」 「は いっこんな際がある。」 「 ここんな際がある。」 「 ここんない。」 「 ここんない。 「 こったんない。 「 こったんない。 こったんな、 こったんな、 こったんな、 こったんな、 こった のは『手洗場所』の設けて 洗ひ』が備へてあります。 込んでみて何時も痛感する 京城の食堂街にも是非欲し

件でせう【宮屋―漢江通り をみてもいたる處の喉べ物 屋にはチャンと入口に「手 いもので決敗生活の第一條 四▲□・三〇(成)曾樂(-明 大・○○御環、音楽(レコリ 大・○○御環、音楽(レコ 整 管絃架



枕をぼんと置いて、腹密に浴衣

おとしていって、やがて修った。

厳風機の羽根がしづかに連力を

日本ニユース

\$ 1

村上松次郎(繪) 海野十三年

四(種) 世

三和工業或會社

座

都

大田コリの日間十六日コリの日間

化

場劇花桃

『ほう。妙な形の羽根をつけてあ

風色

こんなところへ來て、こん

つたが、その形は海にかけわたし

財風機の羽根は黄色く塗ってあ

た板のやうに短册状をなして

完成下、半島管館文化の優全な表」減出、緑色、瀬技、園路嶼の介部、完成下、半島管館文化の優全な表」減出、緑色、瀬技、園路嶼の介部、大学に入党第を決定することにな

競演劇の幕開く

六日から府民館で

に無理の価値を作り配制の企を記しとを中台に近三田四陽半海県吉し

第二回演劇競演大河の種類の幕を 圏では十六日夜から京城府民館で

モンベ研究會婦人歌歌

征密、減減密、現代助場、高端、一モンベ教ら方の研究は各方面で歴のいた、数成際を先興に墨鮮、道一起の秋モンペ部隊は増加の一方で

んだが十八、十九原日三中井三階

てある

抱合せ債券を四十萬圓に

してあたものを今年はこれを駆止 これが置なら、やはり注風し戦ら歳力増減と客典せんと一大「慶をこしらへ、ペツドを穿も、戦哉賣を儲予値で呈下路越添減で「戦齢にはパスルームがあり、「戦争を指するといる注 好で手足を充分にのはすことがで きやうとは思ってあなかった。 これが苦なら、やはり洋風の部 | である。 音がでないのは、このがきゃうとは思ってゐなかった。 | そして外端が上へ 折れ 囲げられ

第五回~服の記念日~來る十八日 眼の記念日 京城女子醫

して京城女子酷尊河院で

加太郎はがばと眺起きた。 しかし蚊がおうんと鳴いたわけ

の他の關係ないことがらについて一でもなく、加太郎の手足を刺した 男兄作

電本八六九〇番 東亞商工

經濟 編 編 採 兄弟石三祭五場では、東西の一人では、京れた場所の三人は、東西の三人は、東西の三人は、東西の三人は、東西の三人は、東西の三人は、東西の一人は、東西の 上原一般に同じて、河和 製造品を記されて 一本 二ユース を か の 建設

信全國。調查機関

帝國與信所京城支所 京城府長谷川町ニニ

本社東京·支所全國七十餘 電話②四三十二番

東醫院

央靑果株式會 四-110

春川職業紹介





新作物表公演



日本ニユース 原



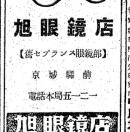


















・国産本(朝鮮祖)職者長の話。 『政師の時間』▲四・ⅢC(城) 『政師の時間』▲四・ⅢC(城)

るに	臺團累	5
松本高麗二郎一座東京大阪森伎	空行く 学 展 の を を と の で は の で の で の で で い か が か が か が か が か が か が か か い か い か い	日本ニュース
朝	館畵映	信

















意味が慎重である、ペルリン各紙

獨共同宣言へきまま

伏政権運切りの報道に接し

敵死體百を遺棄った

小癪、來襲の米軍潰滅

アルンデル層に移めては云るゼロの範囲と関し攻撃し張り、おが方はこれに大石を強し、一般を対している。

野、(て測定せしめ、小統二十三 建文を加へ過重死體約官の損

原の取り止めるやう希望する

を進めてゐたが、わが部隊の一部一を得た、わが方道書蔵死六名

米第五軍を撃破

航空と女性申取戦争と古典物語

山鹿素行と大石線

青年滑空訓

上曜日曜、墨雲の絵像を羽田

「大人」というでは、「大人」というでは、「大人」というでは、「大人」というでは、「大人」というでは、「大人」というでは、「大人」というでは、「大人」というでは、「大人」というでは、「大人」という 「大人」というには、「大人」」というには、「大人」というには、「大人」というには、「大人」というには、「大人」というには、「大人」というには、「大人」というには、「大人」というには、「大人」というには、「大人」というには、「大人」というには、「大人」というには、「大人」というには、「大人」というには、「大人」というには、「大人」というには、「大人」」というには、「大人」というには、「大人」」といっし、「大人」」というには、「大人」」というには、「大人」」というには、「大人」」というには、「大人」」というには、「大人」」というには、「大人」」というには、「大人」」というには、「大人」」というには、「大人」」というには、「大人」」というには、「大人」」というには、「大人」」というには、「大人」」というには、「大人」」というには、「大人」」といい、「大人」」といい、「大人」」といい、「大人」」」といい、「大人」」」といい、「大人」」」は、「大人」」といい、「大人」」といい、「大人」」といい、「大人」」」といい、「大人」」」といい、「大人」」」といい、「大人」」といい、「大人」」といい、「人人」」」といい、「、「、「、」」」は、「、「、」」」といい、「、「、」」」といい、「、「、」」」は、「、「、」」」」といい、「、「、」」」、「、「、」」」」は、「、「、」」」」は、「、「、」」」」は、「、「、」」」、「、「、」」」、「、「、」」」、「、「、」」」、「、」」」、「、「、」」」、「、」」」」は、「、」」、「、「、」」」、「、「、」」」、「、「、」」」、「、」」」、「、「、」」」、「、「、」」」、「、」」、「、」」」、「、「、」」」、「、」」、「、「、」」」、「、「、」」」、「、」」、「、「、」」」、「、「、」」」、「、」」、「、「、」」

敵潜艦の雷撃を受く

若干の犠牲者
「等が総者での憲法者を出しま

南方のアメリカ第五軍はドイツ

敵五機を撃墜

漢口:五日問盟】中支書登表(九 | 二機南昌方面に 死輩せるも

陸鷲ファブ バを強襲

蔣共蠢動粉碎

を屠る「○○漢語」

黨機關は即時再建

A統帥、堂々復興宣言

赤軍戦車二百廿台擊碎

はハリコフ方面の感況につこ次の

ミ戸中将 三戸中将 (東京電話) 吳海爾工廠長湖

路入原した。同大便は直らに大



ご定者型と意見、中國の支債に 定である、東西と

ハリコフ戦線の獨軍善戦

ボルタウ北方では極めて動力に

黑シャツ隊獨軍指揮下

アドリヤ全海岸線も確保す

サレルノ獨軍戦果赫々

要された

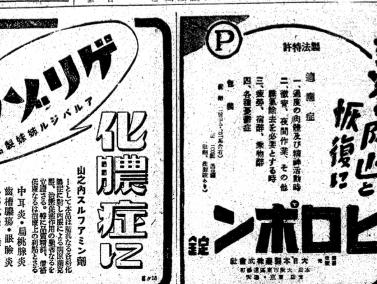




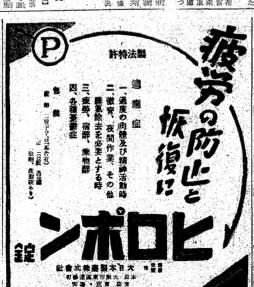
致冒

日パンコツクにおいて認 「バンコツク十五日同財 職等し

でいては日 ではないない











灰大拓殖講義

共に母乳を豊富ならしめ乳兒の養育を助く。 、悪阻その他偶發的路症を未然に防ぎ、安産に導くこ本劑は母體で胎兒に不可缺のカルシユームを補給し健康をシユームの攝取が必然的に要求される。 安産の要決は健康な母體にあり、母體の健康確保にはカル

片瀬鷺學博士述「安産のために」冊子進呈

大阪市大淀區大仁東一

和田卯助商店

必需品流

谷大使談 對華援助具體

山崎中断以下一三千有條名の

歌

勝利の進軍歌

歌唱運動の日程決る

北鮮科県博物館はこれで番別監路

曾員の増募

したといる好成績を示し最近は貯・諮問して時局の軍大性を譲し奪う一く破難してゐる

胞も海軍特別志願兵として

講演會

衆光に浴し二千五百萬民

若返つて御奉公

| 來る十月から 府で 直接配給通帳 | しい規定は今月中に決め殺妻する

鐵專卒業式 京城町以

お砂糖の配給制度が變ります。

天岸さん近く南方行き

資本位でその配給婚が一定せ

豊的して多少差がある模様で、第一堂で第五回卒業町番授明式を銀行

勞力不足はこれで解決

【釜山電話】 內路鄉力城研究所

學學要

榮養科學の殿堂

資材難を克服、見難に竣工

氏は山口城生れ本年五十五

な見合でし

自に至ったもので氏は大の如く略「町郷大町内置は空間合城部立面出」で形では道紫間と領東湖線の沿泉 家た四大門と東大門も各々跳ると

便利になる府民の足

族級問題金として金五国間常昭万

やうに依厥してゐる

なほこのは切削の項は特定し理 他がでは頭車させない の台密現在のものと監別して駐車

樂屋さんも統合

五百萬圓で統制會社新設

軍援へ五萬圓

更衣生類 園獲日展





町治明城京

頭痛・ノーシン わきうが

新療法

けふの市況(主会)

滿洲造紙手堅 滿洲遊

闘を併せて行

女 毎月

| |**性病**| |限2||

国》 (3) 中 放

中一 勿(藍)

生産戦は増産だ協産だ 產戰 は

必勝への貯蓄 銃後の勉めた

株式

投資

本源作商店

【東京既信】蘇競外籍大臣ウイテー諸成した朝鮮規革総公司では来る「拾機構の鉄速な整備について彼 司法保護記

ではなからない。 をはない。 をはない。 をはない。 をはない。 でもない。 をもない。 でもない。 でもない。 をもない。 でもない。 をもない。 をもな、 を 空だ男の征くところ

> 第四回航空記念日を迎へて...... 朝鲜國防航空團本部

場の基準を対して では、できた。 できた。 できたた。 できた。 できたた。 できた。 できたた。 できたたた。 できたた。 できたた。 できたた。 できたたた。 できたた。 できたた。 できたた。 できたた。 できたた。 できたた。 できたた。 できたた。 できたた。 できたたた。 できたたた。 できたた。 できたた。 できたたた。 できたた。 できたた。 できたた。 できたた。 できたた。 できたたた。 できたた。 できたたた。 できたた。 できたた。

朝 鲜 總 督府 後援 朝鲜軍司令部 鎮 海警 備府 國民總力朝鮮聯盟 178 → 26日 航空死鬪篇・若人よ續け篇・飛行機增強篇・航空發達篇・その他

图 丁子及 國 和信 ◆ 三中井 圖 二 越 圖 平田

